

## 主に3年次の皆さんへ

### キャリア・カウンセラー通信令和2年度 第2号 「今こそ、さまざまな上級学校のウェブサイトを見てみよう」

こんにちは、進路指導部キャリア・カウンセラーの桜井です。今回は、新型コロナウイルス感染拡大に対して、上級学校入試がどのように対応しているか、お伝えします。

例年、3月から5月にかけて、たくさんの上級学校の先生や入試担当の職員の方が若葉総合に来校され、教育内容や次年度の入試概要についての説明や、今後のオープンキャンパスや高校の先生向けの説明会の案内などを頂いています。多くの学校の話进行う中で、今日のめまぐるしい社会の変化に比例するように、近年、上級学校も速いスピードで変化していることが実感できます。ここ最近では、1年前の訪問時に伺ったお話と大きく内容が変わっている上級学校も少なくありません。ですから、若葉総合への訪問や高校の先生向けの説明会で得られる情報、また各上級学校のオープンキャンパスに参加した生徒からの情報は、特に進路指導を担当している立場からすると、大変貴重な機会になっています。

ところが今年、新型コロナウイルス感染拡大により上級学校からの訪問がほとんどなく、すでに5月までのオープンキャンパスや高校教員向けの説明会のほとんどが、中止または延期との連絡がありました。さらに、現時点では6月以降の実施についても未定との連絡を頂いている上級学校も少なくありません。

そこで上級学校の中には、ウェブサイトにて、例年以上に早くまた詳細に、さまざまな入試に関する情報発信をすでに開始している、もしくは始める準備をしている学校が少なくないようです。例えば、例年高校の先生向け説明会やオープンキャンパスで配布している資料の一部を公開、学校案内や入試案内をwebパンフレットで早期公開、バーチャルオープンキャンパスの実施、動画コンテンツ等を使ったwebオープンキャンパスの実施などです。特に今年の特徴的な傾向としては、各種SNSやテレビ会議アプリを利用した、「個別相談会」、「SNS相談」、「オンライン説明会」などが企画されている点です。これらは、上級学校と生徒個人（受験生）が、高校を介さず直接双方向につながる点がポイントです。

3年次生に伝えたいことは、上記タイトルにあるように、数多くの上級学校Webページを見て、進路についての研究をして欲しいということです。少しでも候補にしている上級学校であれば、「個別相談会」、「SNS相談」、「オンライン説明会」等を積極的に活用し理解を深めてください。みなさんの中には、進路を明確に決めてから資料請求や上級学校のオープンキャンパスにはじめて申し込む人が見受けられます。しかし、さまざまな上級学校を研究し比較検討することで、自己の進路希望が次第に明確になることや、新たな発見により進路の選択肢が増えることがあります。自宅にいる時間が長い今だからこそ、可能な限り保護者の方と一緒に、進路についての研究をするのもよいかもしれません。

ただ、上級学校とつながることは、同時に上級学校から見られることを意味します。SNS上の文章表現についての注意が必要ですし、画像や動画またはテレビ会議を伴うやり取りがある場合は、自分の姿を上級学校に見せることとなりますので、その自覚が必要です。実際に面会しない中でのコミュニケーションは、一歩間違えると誤解を招きやすくなることもあります。

次回は、さまざまな職業について調べることができるサイトを紹介したいと思います。